

◆ 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること

本学の教職課程は、高等学校教諭一種免許状（英語）を取得するためのプログラムです。現行の高等学校学習指導要領では、英語を通じて、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりするコミュニケーション能力を養うことを重視しています。この目標を達成するために、「コミュニケーション英語」や「英語表現」という科目が新たに設けられ、「授業は英語で行うことを基本とする」ことが明記されています。

これからの英語教員には、生徒のコミュニケーション能力を育成する実践的な英語力を持つことが強く求められています。本学の誇る英語集中プログラム（EAP）、基盤教育（BE）、専門教養教育を通して身に付けた高度な英語力と豊かな知識と教養、そして必修の「留学」で体得した国際感覚や実践的なコミュニケーション体験を生かして、次世代を育成する英語教員を養成します。

大学院の英語教育実践領域では、専修免許状（英語）の所要資格を得るための課程として認定されており、「中学校教諭専修免許状（英語）」、「高等学校教諭専修免許状（英語）」が取得でき、高度な言語能力、専門知識と実践的な技能を有した英語教育をリードする人材を養成します。